

福井県感染症発生動向調査速報

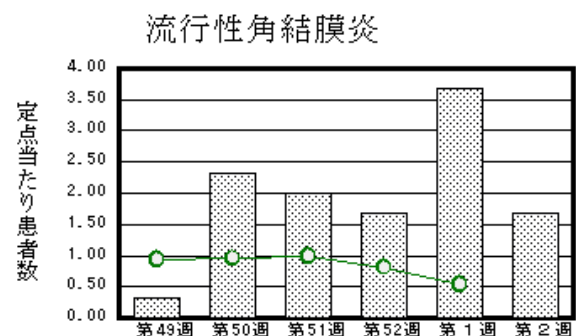
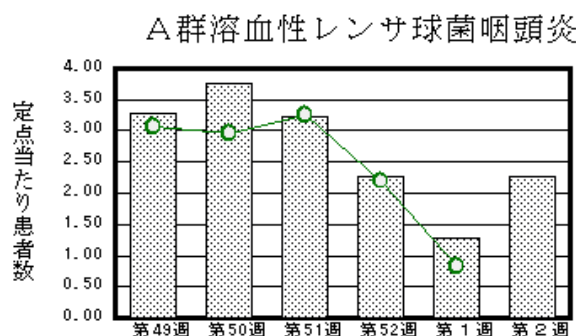
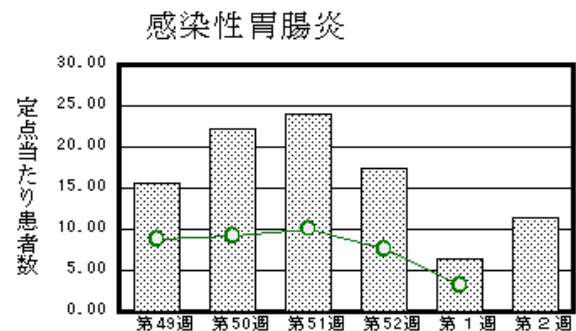
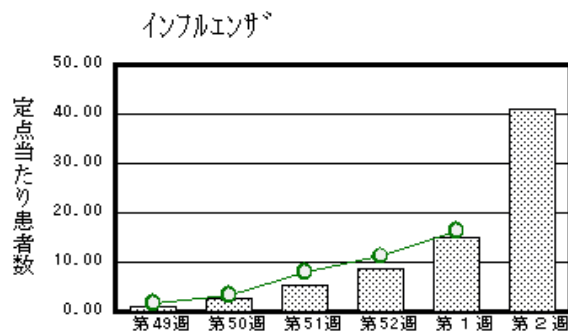
<<平成31年>>

<週報> 第2週 (平成31年 1月 7日～1月13日)
 <月報> 12月 (平成30年12月 1日～12月31日)

発行日：平成31年1月17日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①インフルエンザ1,438名(41.09名) ②感染性胃腸炎253名(11.50名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎50名(2.27名) ④流行性角結膜炎5名(1.67名) ⑤咽頭結膜熱18名(0.82名)
 ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①インフルエンザ(1,438名) ②感染性胃腸炎(253名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(50名) ④咽頭結膜熱(18名) ⑤水痘(15名)
- 【インフルエンザ】報告数は1,438名です。定点当たり報告数は増加しました(15.03名→41.09名)。地域別にみると、丹南地区49.50名、二州地区49.00名、福井地区41.09名、奥越地区39.33名、若狭地区37.00名、坂井地区23.20名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は253名です。定点当たり報告数は増加しました(6.41名→11.50名)。地域別にみると、二州地区19.33名、坂井地区13.00名、福井地区12.57名、丹南地区8.60名、若狭地区7.50名、奥越地区5.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は50名です。定点当たり報告数は増加しました(1.27名→2.27名)。地域別にみると、奥越地区5.00名、二州地区3.67名、若狭地区3.00名、坂井地区2.00名、福井地区1.71名、丹南地区1.00名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は5名です。定点当たり報告数は減少しました(3.67名→1.67名)。地域別にみると、丹南地区5.00名となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第51週(12月17日～12月23日)

発生動向総覧	<第51週>伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 エボラウイルス病 コンゴ民主共和国(更新7)/World Youth Day 2019—旅行者への情報[ECDC] ◆その他 風疹急増に関する緊急情報(2018年12月26日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 3名の報告がありました。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：百日咳 1名、侵襲性肺炎球菌感染症 1名、風しん 2名
の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成31年 第2週 平成31年1月7日(月)～平成31年1月13日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(1週)
インフルエンザ (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	452 41.09	116 23.20	118 39.33	396 49.50	245 49.00	111 37.00	1438 41.09	526 15.03	78116 16.30
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	3 0.43		1 0.50	3 0.60	2 0.67		9 0.41	9 0.41	909 0.30
	咽頭結膜熱	9 1.29	2 0.67		6 1.20	1 0.33		18 0.82	10 0.45	728 0.24
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12 1.71	6 2.00	10 5.00	5 1.00	11 3.67	6 3.00	50 2.27	28 1.27	2481 0.82
	感染性胃腸炎	88 12.57	39 13.00	10 5.00	43 8.60	58 19.33	15 7.50	253 11.50	141 6.41	9560 3.15
	水痘	10 1.43			5 1.00			15 0.68	10 0.45	1331 0.44
	手足口病					1 0.33		1 0.05	5 0.23	332 0.11
	伝染性紅斑	1 0.14	10 3.33		1 0.20			12 0.55	1 0.05	1167 0.38
	突発性発しん	1 0.14		2 1.00		3 1.00		6 0.27	2 0.09	471 0.16
	ヘルパンギーナ	1 0.14						1 0.05	1 0.05	32 0.01
流行性耳下腺炎	1 0.14			1 0.20	1 0.33		3 0.14	1 0.05	195 0.06	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			10 0.01
	流行性角結膜炎				5 5.00			5 1.67	11 3.67	362 0.54
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									6 0.01
	無菌性髄膜炎					1 1.00		1 0.17		6 0.01
	マイコプラズマ肺炎		*							74 0.15
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									26 0.05
インフルエンザ (入院患者数)	16 8.00			7 7.00	3 3.00	2 2.00	2 2.00	30 5.00	11 1.83	1207 2.59

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成31年第2週 平成31年1月7日(月)～平成31年1月13日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月	7	～5ヶ月	1			1							～5ヶ月									1
～11ヶ月	18	～11ヶ月	4	1		13				3			～11ヶ月									
1歳	64	1歳	2	6	3	46	2	1	1	2	1		1歳		1							2
2歳	88	2歳		4	5	38			2	1			2歳		1							1
3歳	83	3歳		3	6	28							3歳		1							1
4歳	102	4歳	1	1	9	19	1		5				4歳									1
5歳	102	5歳	1		8	16	1		2				5歳		1							
6歳	90	6歳		1	5	33	3						6歳									2
7歳	86	7歳		1	4	17	3					1	7歳									2
8歳	47	8歳		1	4	7	1		2				8歳									2
9歳	55	9歳			1	6	1						9歳									
10～14歳	181	10～14歳			4	19	3					2	10～14歳		1							1
15～19歳	69	15～19歳			1	2							15～19歳									
20～29歳	65	20歳以上				8							20～29歳									
30～39歳	86												30～39歳									
40～49歳	100												40～49歳									
50～59歳	66												50～59歳									1
60～69歳	70												60～69歳				1					5
70～79歳	33												70歳以上									12
80歳以上	26																					
合計	1438	合計	9	18	50	253	15	1	12	6	1	3	合計		5		1					30
前期計	526	前期計	9	10	28	141	10	5	1	2	1	1	前期計		11							11
当期間/前期	2.73	当期間/前期	1	1.8	1.79	1.79	1.5	0.2	12	3	1	3	当期間/前期	***	0.45	***	***	***	***	***	***	2.73
増減数	912	増減数		8	22	112	5	-4	11	4		2	増減数		-6		1					19

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成30年12月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	1		5	1	2			2	8	2				
坂井	1	1								1		0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	2	1		5	1	2			3	8	6	18	11		29
前期計	5	2	1	1	6	1	1	1	1	5	9	6	13	3		16
当期間/前期		1	1		0.83	1	2			0.6	0.89		1.38	3.67	***	1.81
増減数				-1	-1		1	-1	-1	-2	-1		5	8		13

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50	0.50		2.50	0.50	1.00			1.00	4.00	2				
坂井	1	1.00								1.00		0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	0.40	0.20		1.00	0.20	0.40			0.60	1.60	6	3.00	1.83		4.83
全国12月	978	1.01	1.07	0.30	0.46	0.26	0.16	0.53	0.16	2.10	1.85	478	2.80	0.26	0.02	3.08

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1	2		3
1歳～4歳													2	4		6
5歳～9歳																
10歳～14歳													1			1
15歳～19歳			1								1					
20歳～24歳		2					1			2	1					
25歳～29歳					1						1					
30歳～34歳					1						1					
35歳～39歳							1				1					
40歳～44歳																
45歳～49歳					1						1					
50歳～54歳																
55歳～59歳					1						1					
60歳～64歳													2			2
65歳～69歳						1				1						
70歳以上					1						1		12	5		17
合計		2	1		5	1	2			3	8		18	11		29
前期計		2	1	1	6	1	1	1	1	5	9		13	3		16
当期間/前期		1	1		0.83	1	2			0.6	0.89		1.38	3.67	***	1.81
増減数				-1	-1		1	-1	-1	-2	-1		5	8		13

***は前期計が"0"のとき